

作品発表

【展示】詩集《quinque》(2017)「きこえないおと | Inaudible Sound」2017年4月15日～5月14日、タリオンギャラリー

【再演】松平頼暁(作曲)松井茂(詩)《時の声》(2013)「松平頼暁 ギターのための音楽展」2017年7月6日、太田真紀(ソプラノ)、山田岳(エレキギター)、ティアラこうとう

【資料展示】《8》(2003、竹本真紀との共作)「生の根源をめぐる四つの個展」2017年8月5日～10月22日、足利市立美術館

【展示】檜垣智也(作曲)七里圭(映像)松井茂・山本一彰(詩)《入院患者たち～宇陀バージョン》(2016/2017)「奈良・町家の芸術祭 はならあと 2017」2017年10月21～29日、喜楽座(奈良県宇陀松山エリア)

【初演】松平頼暁(作曲)松井茂(詩)《ディスパージョン》(2017)「回転／散乱～松平頼暁をめぐるって」、2017年11月21日、松平敬(バリトン)、工藤あかね(ソプラノ)、橋本晋哉(チューバ)、大石将紀(サクソフォン)杉並公会堂小ホール

【パフォーマンス】松井茂「純粹詩」第11番(2001)、第687番(2011)「坂本龍一 with 高谷史郎 | 設置音楽 2 IS YOUR TIME」、2017年12月9日～2018年3月11日(会期中随時開催)、ICC

【上映】シニギワ+加藤直輝《Blood Echo》(2018)《Roadside Picnic》(2013)「東京藝術大学大学院映像研究科オープンシアター」2018年3月24日、東京藝術大学横浜校地馬車道校舎(JSPS:15K02167)

研究発表、キュレーション、その他

【トーク】2017年5月19日「美術手帖 presents:坂本龍一の活動に見るメディア・アートの可能性」、阿部一直、牧信太郎、オン・サンデーズ地下書店

【研究会】2017年7月26日「1960～70年代に見られる芸術表現の研究拠点形成と資料アーカイブの構築」鈴木勝雄、伊村靖子、IAMAS(JSPS:15K02129)

【モデレーター】2017年7月29日「地域研究とメディア・テクノロジー」金山智子、小林孝浩、平林真実、吉田茂樹、IAMAS(IAMAS オープンハウス 2017)

【トーク】2017年8月11日「音・場所・表象」前林明次、柳沢英輔、岐阜県美術館(IAMAS ARTIST FILE #05 前林明次「場所をつくる旅」)

【トーク】2017年8月20日「“狸小路TV”上映&トーク 根源的なTV表現を再発見する～60年代70年代の今野勉のTV表現から、創造とは何かを問い直す～」、今野勉、札幌プラザ2・5(札幌国際芸術祭 2017)

【研究会】2017年8月22日「1960～70年代に見られる芸術表現の研究拠点形成と資料アーカイブの構築」川崎弘二、原久子、鈴木勝雄、伊村靖子、IAMAS(JSPS:15K02129)

【研究会】2017年9月26日「1960～70年代に見られる芸術表現の研究拠点形成と資料アーカイブの構築」成相肇、鈴木勝雄、伊村靖子、東京国立近代美術館
2017 活動報告書 松井茂

(JSPS:15K02129)

【非常勤講師】2017年11月15日「特別講義:ヴィジティングアーティスト(V.A.)」東京藝術大学先端芸術表現科

【モデレーター】2017年12月4日「ポスト・ジョン・ケージを考える～三輪眞弘をめぐる」白石美雪、伊村靖子、二本や @honkbooks(「新しい洞窟」もうひとつの岐阜 おおがきビエンナーレ)

【トーク】2017年12月5日「疾走するクラシック、失踪するクラシック「音楽における価値」とこれからのクラシック音楽を構想する」、藤倉大、SHIBAURA HOUSE(上野学園大学音楽文化研究センター「音楽をまなびほぐす Unlearning Music」)

【キュレーション】2017年12月19～24日「第7回 岐阜おおがきビエンナーレ 新しい時代 メディア・アート研究事始」伊村靖子との共同ディレクター、IAMAS

【トーク】2018年3月4日「『坂本龍一 PERFORMANCE IN NEW YORK: async』」畠中実×松井茂アフタートークショー、YEBISU GARDEN CINEMA

【トーク】2018年3月4日「ICC パフォーマンス+アフタートーク」畠中実、ICC

【シンポジウム】2018年3月17日「地域アート～整える・開く・繋ぐ～」檜垣智也、田川伸一郎、大塚勇樹、川崎弘二、奈良町にぎわいの家(はならあと2017)

【研究会】2018年3月24日「映画におけるオールアフレコ、そして、『声』の可能性を巡って」長嶋寛幸、加藤直輝、清水裕紀子、東京藝術大学横浜校地馬車道校舎 (JSPS:15K02167)

テキスト

【監修】特集「坂本龍一」『美術手帖』2017年5月号

【寄稿】『『七人の刑事』抜書 今野勉の演出を資料から読む』『大テレビドラマ博覧会 テレビの見る夢』早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、2017年5月

【インタビュー】「今野勉:技術の発展と併走するテレビドラマ史」『大テレビドラマ博覧会 テレビの見る夢』早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、2017年5月

【インタビュー】「坂本龍一:音がスキャンした空間と「もの」に触れる時間」『美術手帖』2017年6月号

【書評】「マス・メディアを分母とした寺山修司の表現手法」『週刊読書人』2017年6月23日

【書評】「トゥーブが切り拓いた音楽シーンをめぐる自伝」『美術手帖』2017年8月号

【解説】磯崎新『空間へ』河出文庫、2017年10月

【インタビュー構成】伊村靖子、鈴木勝雄「美術資料をめぐる回想 稲憲一郎氏に聞く—「精神生理学研究所」(1969～1970年)を中心として」『NACT Review 国立新美術館研究紀要』第4号、2017年12月、pp.318-332

【インタビュー】「TOLTA」『美術手帖』2018年3月号

【寄稿】「共感への公然たる抵抗を考える」『美術手帖』2018年3月号

社会的活動

【科研費】基盤研究 C「マス・メディア空間における芸術表現と情報流通の研究」
(JSPS:17K02368、代表)

【科研費】基盤研究 C「1960～70年代に見られる芸術表現の研究拠点形成と資料
アーカイブの構築」(JSPS:15K02129、研究分担者)

【科研費】基盤研究 C「オールアフレコを用いた次世代サウンドデザインの物語表
現研究」(JSPS:15K02167、研究分担者)

【受託研究】平成29年度「文化庁メディア芸術所蔵情報等整備事業」メディア・アー
ト分野

学内の活動

モチーフワーク、総合学 C、情報社会特論 B

IAMAS 図書館・アーカイブ・プロジェクト